

特定家庭用機器廃棄物の再商品化等の実施状況～18年度実績～

平成13年4月1日から特定家庭用機器商品化法が施行され、当社においても再商品化を実施してまいりました。同法に基づき、その結果を以下の通り報告いたします。

特定家庭用機器廃棄物実施状況に総括(18年度)

	テレビ	冷蔵庫	洗濯機
引取台数(台)	18,255	10,417	7,443
処理台数(台)	18,119	10,346	7,466
処理重量(t)	544.3	622.6	244.9
再商品化重量(t)	437.4	431.7	190.4
再商品化率(%)	80%	69%	77%

施行規則第47条第1号に基づく総括(18年度)

1. 製品の部品または材料として利用するものに有償または無償で譲渡しうる状態にした場合の当該部品および材料の総重量

	テレビ	冷蔵庫	洗濯機
鉄	45.4t	285.6t	113.6t
銅	17.8t	5.7t	1.9t
アルミニウム	0.5t	0.5t	1.8t
非鉄・鉄等混合物	7.3t	58.2t	24.7t
ブラウン管ガラス	259.4t	-	-
その他有価物	88.8t	76.8t	44.5t
総重量	419.2t	426.8t	186.5t

2. 冷媒として使用されたものを回収した総重量

	冷蔵庫
冷媒として使用されたものを回収した総重量	1,260Kg